

VOICE

[ヴォイス]

Vol. **25**
2020 SPRING
March. April. May. June

VOICE
特集

創立70周年記念特集 第2弾



リレーメッセージ / 最新鋭CT装置「Revolution CT」
Topics / ペインクリニック
連携クリニック / 大村医院、西平診療所
多根記念眼科病院 / 救急対応シミュレーション
多根クリニック / 乳がん検診
亀望会 / 亀望会で行っている地域貢献活動について
居宅介護支援事業所より / 介護保険を使った訪問介護
HAPPY RECIPE / まるごとサバ玉ねぎ
INFORMATION

おかげさまで多根病院は70周年
70th
Anniversary
1949  2019
社会医療法人きつこう会

多根総合病院

創立70周年記念特集

第2弾

We Love TANE GENERAL HOSPITAL



私は平成16年に大阪市立大学医学部を卒業し、多根総合病院で研修を2年間行いました。その後、当院外科で勤務した後に平成22年度から救急科に配属となり現在に至ります。

学生時代、天王寺にある学舎への通学時にJR大阪環状線の車窓から、移転前の当院や多根脳神経リハビリテーション病院を望みできたので、当院のことは存在を知っているぐらいの認識でした。その認識が変わるのは、大学6年生となり研修先を決める時のことになりました。自分としては「良き臨床医」になりたいというイメージがあり、また、規模の大きすぎない病院のほうが研修医を大事に扱ってくれるのではないかとという邪念？考えもありました。幅広い臨床能力を身に付け

るためには救急診療を経験することが大切と思っていましたので「大阪市内で救急診療を積極的にに行っている規模が大きすぎない病院」という条件で検索し、「多根総合病院」と出会うことになりました。まず見学をさせてもらったのですが、見学した多根総合病院は環状線の車窓から見える古ぼけた建物(移転前の話です)のイメージとは違い、日帰り手術を積極的に進め、当時珍しかった電子カルテを既に導入済みであるなど進取の意気に富む、前を向いて進んでいる病院と感じて研修を志望し、ご縁あって当院で2年間の臨床研修を行わせていただきました。実際に研修を行うと、市中病院としてさまざまな患者さんを受け入れて診療する当院のスタイルが、世の中に必要とされているものであり、また自身の能力を高めてくれると感じてそのまま当院での勤務を希望し、今に至ります。

救急外来で救急医として働いていて感じることは、医師のみでは診療は行えないということです。例えば、心停止となった方が来院された場合、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、点滴などの多種にわたる医療処置のみならず、迅速なカルテの作成やご家族の方への説明などさまざまな対応が必要ですが全てを医師一人で行うことは不可能であり、医師・看護師のみならず事務も含めた救急外来のスタッフが、自らの役割を認識し迅速に行動を起こさなければ

ことを選びました。そして2年の研修後は、内視鏡を扱う消化器内科の医師を第一候補で考えていました。私の父も胃腸科の医師で内視鏡を手掛けていたので、強い関心を抱いていたからです。この時代、一般の病院では外科が手術を、消化器内科は胃カメラなどの内視鏡検査治療をしていましたが、当院では外科の先生が内視鏡の検査治療も行っていました。つまり外科と内科が分かれていなかったもので、外科手術も内視鏡の検査治療も経験できると思えました。さらに丹羽英記院長からも「この病院の内視鏡を引っ張っていつてほしい」と、大きい手でガッチリ握手されてしまつて(笑)。仲間の先生方やスタッフにも恵まれていたし、研修終了後もこのまま当院で働こうと決意したのです。

しかし実際に外科手術と内視鏡の両方をやっているとなると、どちらも中途半端になりそうで、どちらかに絞るべきだと実感。そこで丹羽院長と相談して消化器内科を新たに立ち上げ、内視鏡検査治療を専門で行うことになりました。振り返っても、この若さで消化器内科チームのトップを務めさせていただくのは、おそらく他の病院では無理だったでしょう。

当科の特長は、他の医師も若くて何事にもアクティブな点です。誰もが良い治療をしてより多くの経験を積みたいと考えているので、仕事の押

今回は「創立70周年記念特集第2弾」として、次世代を担う若手の先生方へのインタビューを実施しました。4人の先生は、研修医時代から多根総合病院に勤務されて10年以上経つ方が多く、当院を知り尽くしておられます。研修先、勤務先としてこの病院を選んだ理由、実際に働いてみて感じたこと、そしてこれからの展望などをおうかがいしました。

私が卒業を控えてさまざまな病院を調べていた時、同じく臨床研修先を探していた友人から「大阪で、アメリカ

を見つけた」と、多根総合病院を紹介されました。「働く時はしっかり働き、休む時はしっかり休む」という業務方針が、アメリカ的だと。そういうメリハリのある働き方が可能で、さまざまな体験ができるんだということから、当院の研修医になる



柳 英雄

Hideo Yanagi
救急科副部長
日本救急医学会認定救急科専門医
大阪府災害医療コーディネーター
DMAT登録者

Flash Back

平成16年

主な出来事
アテネ五輪で日本選手大活躍、メダル最多の37個
日本で新紙幣発行(1万円札が福澤諭吉、5千円札が樋口一葉、千円札が野口英世)

流行語大賞
チョー気持ちいい、気合だー!、セカチュー 他

ベストセラー
ハリリー・ポッターと不死鳥の騎士団(上・下)
(J.K. ローリング)
世界の中心で、愛をさけぶ(片山恭一)
バカの壁(養老孟司) 他

救命することができません。スタッフ全員が共通認識のもとに、来院された方に対応を行える救急診療を目指していきたいと思っています。

し付け合いもない。医師以外のスタッフもカンファレンス会議・検討会や研究会へ積極的に参加するし、前向きで自分自身を高めようとする気風は当院全体の特長でもありますね。

さらに当科では常に新しい手法を研究しており、どの患者さんにとってもベストだと確信する治療法を実践できていると感じるので、私も充実した気持ちで働いています。また、若手医師の教育にも力を入れているので、当院で学んだことが一つの価値になるようにしていきたいと考えています。

Flash Back

平成18年

主な出来事
トリノ冬季オリンピック開幕
神戸空港が開港

流行語大賞
イナバウアー、品格

ベストセラー
国家の品格(藤原正彦)
ハリリー・ポッターと謎のプリンス(上・下)
(J.K. ローリング)
東京タワー(リリー・フランキー) 他



浅井 哲

Satoshi Asai
消化器内科部長
内視鏡センター部長
急性腹症科部長



私は臨床研修以前の学生の時にも多根総合病院で実習をさせてもらいました。当院にはさまざまな社会的背景の方が、さまざまな理由で来院されていて、大学では得られない経験をたくさんすることができたので、臨床研修先を選びました。

もともとハビリテーション科医になろうと思っていて、一般的にリハビリ科医は専門に進む前に脳外科や脳神経内科といった神経系が整形外科を研修することが多いので、まずはこの科を選ぼうかと考えていました。ただ、当時の脳神経内科の患者さんは重症な方が多くて、毎日話もできず、できることは様子を見るだけで、研修医の私には何かをしているという感じが持てなくて、脳神経内科に進むという選択は消えてしまいました。でも、働き出して1年が経った頃には、なぜかその違和感をすっかり忘れてしまっていて(笑)。それに、私の後に脳神経内科を研修した同期の先生から「脳神経内科の先生がどうするのか気にしているよ」という話を聞かされたこともあって、「求めてもらえるなら楽しく働けるかな」と思って、ここで働こうと決めて今に至ります。

当院の脳神経内科の特長は、医師とスタッフの連携の良さです。脳神経内科で扱う病気は、いわゆる治らないものも多くて、患者さんの生活が変わってしまうことはよくあります。例えば脳梗塞で右手足が動かなくなった方がいて、治療

しても残念ながら治らなかつたとしても、これが後遺症ですね。そういう時に脳神経内科医は「治せません。できることはありません」ではなくて、「ならどうしよう」と考えるんですね。その方の生活は続くわけですから。「右手足が動かないなら、動く左手足をどう活かそうか」とか、「歩けないけれど車椅子を使えば移動できるかな」とか。そして、そうするには医師の仕事だけでは足りなくて、看護師やリハビリ科や医療ソーシャルワーカーなどいろいろなスタッフと一緒に考えないといけないんですが、ここはそういう時に周りに声をかけると協力してくれる環境にあるんです。他にも、認知症の方を診たりしますが、非常に繊細な方が多い。ちょっとした言動に敏感で、ほんの少し対応が悪いだけで治療を拒否したり、場合によっては食事をまったく摂らなくなったりするケースもあります。そのような方々に良い治療をしようと思うと、自分の行動だけではためて、それこそ来院されて受付をする時から、その患者さんに合わせた適切な対応が必要になります。つまり脳神経内科で良い治療をしようと思うと、どんな方にも「ワンチーム」での対応が必要になるんです。ちなみに、認知症の方へのケアの質向上のために認知症ケアチームが2年前に動き出しましたが、そこにも関わらせてもらっています。さらに、グループ内には多根脳神経リハビリテー

ション病院や療養型の多根第二病院があり、これらの施設へ転院される患者さんを継続して診ることもできます。治療経過を把握できることは患者さんのためになるのはもちろんですが、私たちにとっても勉強になります。

今私は経験を積み始めれば積むほど、やりたいことがふくらんでいます。これからも他の職種の方々と一緒にあって、あるべき治療について考え、実践していきたいと思っています。

Flash Back

平成19年

主な出来事
第1回東京マラソン開催
新潟県中越沖地震が発生

流行語大賞
どげんかせんといかん

ベストセラー
女性の品格 装いから生き方まで
(坂東眞理子)
ホームレス中学生(田村裕)
鈍感力(渡辺淳一) 他

TANE歴
13年
平成19年度
研修医

白石 翔一

Shoichi Shiraishi
脳神経内科副部長
日本神経学会専門医



Flash Back

平成26年

主な出来事
あべのハルカスが完成
ソチ冬季五輪開催、金1個、銀4個、銅3個獲得

流行語大賞
ダメよ～ダメダメ、集团的自衛権

ベストセラー
村上海賊の娘(上・下)(和田竜)
銀翼のイカロス(池井戸潤)
学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話(坪田信貴) 他

私の医師としての経歴は少し変わっていて、アイルランドの医学校で学び、同国で医師として数年間働いていました。なぜアイルランドへ行ったかというと、アメリカとイギリス、アイルランドという選択肢があったのですが、アイル

ランドだけは私がよく知らない国だったので、かえって興味が湧いたというのが理由です。海外へ行ったのは、高校時代の恩師から海外で学ぶという選択肢を聞いたことと、父の影響です。父も医師ですが、「国際的な学会の場に出ると、討論できるぐらいの高い英語力が必要だった」と聞かされていたからです。

アイルランドで医師として働いて帰国後、日本で医師国家試験を受け、臨床研修のマッチング制度で多根総合病院に来ることになったのです。研修医として当院に勤務した時の第一印象は、「楽しいなあ」でした。いろいろな経験を積みさせてもらえましたし、すべきことを勤務時間内できっちり終えたら、あとは自ら勉強する時間もしっかり取れました。

研修を終えてもそのまま当院で働くことにしたのは、整形外科医としてやれることをもっと増やし、その経験をしっかりと積める環境があると感じたからです。他の先生もおっしゃっていますが、当院には積んだ経験を今後へ生かせる気風があると思います。

また、当院の整形外科にはスポーツ整形があり、スポーツ愛好家からハイレベルアスリートまで幅広いスポーツ障害を治療しています。スペシャリストの先生も勤務されているので、プロ野球選手などさまざまな患者さんが来られます。こういった特徴も、幅広く経験を積め

TANE歴
6年
平成26年度
研修医

藤原 圭

Kei Fujiwara
整形外科



MEMO

【医師臨床研修制度とは】

平成16年より新たな臨床研修制度が始まり、「診療に従事しようとする医師は2年以上、大学附属病院または厚生労働大臣指定の病院で研修を受けねばならない」と定められました。研究のみに専念する医師以外は2年間の臨床研修が義務付けられ、将来の専攻にかかわらず、医療全体を幅広く学ぶためさまざまな診療科を回るスーパーローテートという方法が取られています。この期間にある医師のことを、一般的に「研修医」と呼んでいます。

整形外科はチーム医療が重要ですが、当院は他科との垣根が低く、先生方とも意思疎通しやすい雰囲気があります。余談ですが、私はテニスやスキーが趣味で院内のテニス部に所属しています。趣味を通じたコミュニケーションが、仕事上の風通しの良さにもつながっていると思います。

近年は海外の患者さんも多くなっています。海外で培った語学力を、外来で容態をお伺いする際などに役立てていきたいですね。

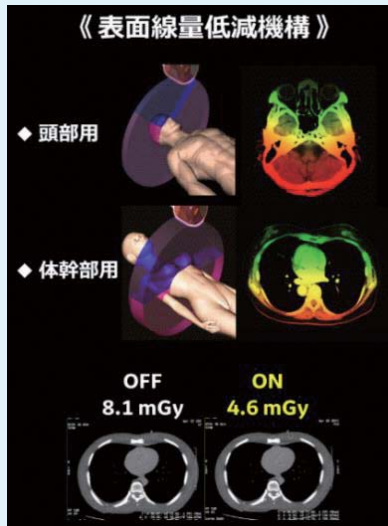


図4. 体表面被ばく線量低減機構

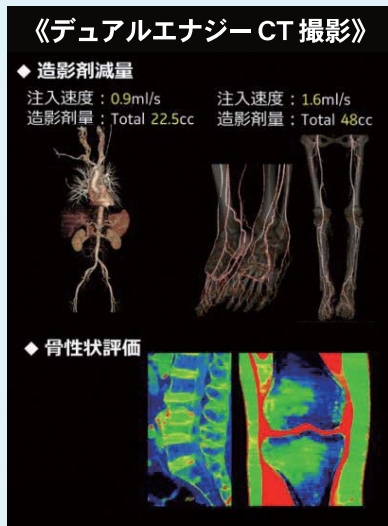


図5. デュアルエネルギー CT 画像と解析

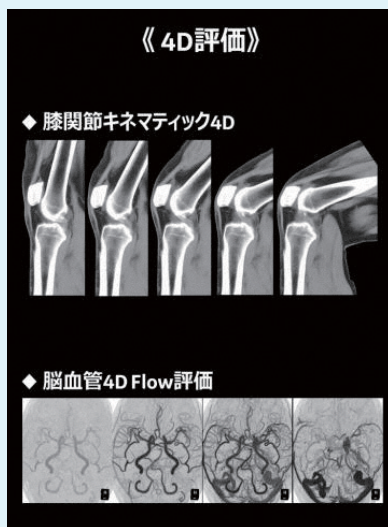


図6. 4D (動態) CT 画像
上段: 膝関節の動きの評価
下段: 脳血管 (血流) 評価

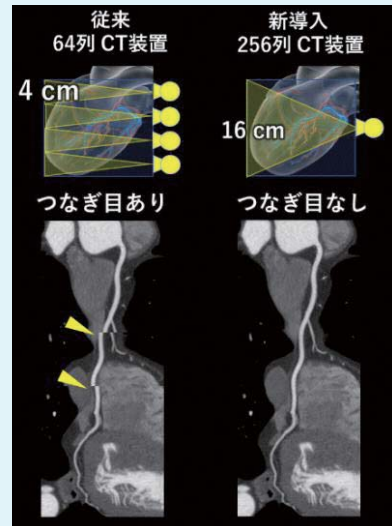


図3. 心臓 (冠動脈) CT 画像

『ASiR-V』です。このアルゴリズムは、逐次近似再構成を用いて画像ノイズやアー

たデュアルエネルギーを用いたデュアルエネルギーCT撮影で、これまでのCT検査では得ることができなかった物質の密度情報を用いて評価が可能となり、骨髄変性の評価などに活用できます。さらに、密度情報から造影コントラストの増強も可能となり、腎機能の悪い被験者に造影剤使用量の減量も可能となり、身体のリスクを抑えた造

影検査を提供することができるようになります。(図5)
新CT装置を用いて、今後も医療に役立ち貢献できるように、さらなる進歩を目指し取り組んでいきたいと思えます。

従来の心臓CT(冠動脈CT)検査では、複数回転の撮影が必要であったため、不整脈や高心拍症例では目的血管に段差(画像のズレ)が生じていましたが、導入した256列装置は、1回転で16cmの範囲が撮影できることから、ズレの無い画像を取得できます。また、撮影時間も0・28秒と超短時間撮影が可能なので、被ばく線量を約60%低減して冠

動脈CT検査を行うことが可能です。このような最新鋭装置の導入により、リスクを抑えた心臓CT検査を幅広い年齢層の被験者へ適応することが可能です。(図3)
■低被ばく化による検査リスク軽減
放射線被ばくに対する関心は年々高まり、当院でも被ばく低減に向けた取り組みを行っております。本装置にも最新の被ばく低減機能が装備されており、代表的な技術としては、被ばく低減画像再構成アルゴリズム『ASiR-V』です。

チファクトを軽減させ、被ばく低減を行うことができます。さらに、放射線感受性の高い乳腺や水晶体を対象とした検査には、最新技術である表面線量低減機構『Organ Dose Modulation』を用いることで、最大40%の表面線量の低減が可能です。(図4)
■新たな情報を取得するデュアルエネルギー
2種類のX線エネルギーを用いたデュアルエネルギーCT撮影で、これまでのCT検査では得ることができなかった物質の密度情報を用いて評価が可能となり、骨髄変性の評価などに活用できます。さらに、密度情報から造影コントラストの増強も可能となり、腎機能の悪い被験者に造影剤使用量の減量も可能となり、身体のリスクを抑えた造

影検査を提供することができるようになります。(図5)
■新たな4次元情報の取得
寝台移動を行わずに1回16cmの範囲を連続撮影することができ、同じ位置を経時的に複数回撮影することで、新たに動態画像である4次元情報の取得を行うことができます。そのことで、従来の形態評価に加え、キネマティック4Dなどの動態評価・血流評価が行え、術前シミュレーションや治療後のフォローアップにも活用することが可能になります。(図6)



米国GEヘルスケア社製 256列CT装置『Revolution CT』

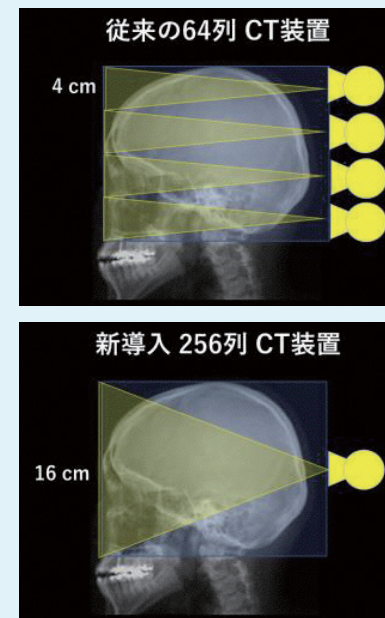
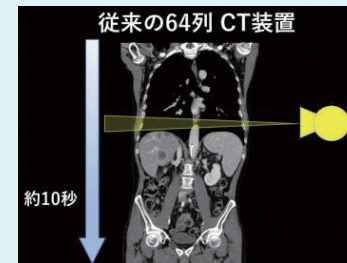


図1. 上段: 64列CTの撮影方法
下段: Revolution CTの撮影方法



従来のCT検査	胸部部CT画像 肺野のCT画像	画像再構成処理による血管と骨のCT画像
---------	--------------------	---------------------

図2. 新装置による体幹部 (胸部・腹部) CT画像

2017(平成29)年5月、当院では、大阪府で2台目となる最新鋭の機能を備えた装置である米国GEヘルスケア社製の256列CT装置『Revolution CT』を導入しました。このCT装置は従来のものと比べて、撮影時間の大幅な短縮(検査時の息止め時間の短縮)とX線被ばく線量を約50%低減し検査リスクや患者さんの苦痛を軽減することが可能です。

■撮影時間の短縮
従来の64列CT装置では1回転で撮影できる範囲が4cmだったのに対し、更新した256列CT装置は4倍の16cmを1回転で撮影することが可能です。これにより頭部単純CT検査は、従来の撮影時間が約10秒程度に対して、たった1秒で撮影が完了し、被験者の苦痛軽減や短時間の検査対応が柔軟に行えるようになります。(図1)

また、体幹部の撮影も同様に、胸部から骨盤まで撮影する場合、従来では約10秒程度の撮影時間が必要でしたが、256列装置では4秒程度で撮影が終了し、大幅に撮影時間の短縮が可能になります。撮影時間が大幅に短縮されることで、CT検査時に必要となる呼吸停止時間も短くなり、ご高齢の方にも苦痛を和らげる優しい検査を提供することが可能です。また、以前は健康状態が悪く呼吸停止が困難な場合や、体動や呼吸による影響など

列装置では4秒程度で撮影が終了し、大幅に撮影時間の短縮が可能になります。撮影時間が大幅に短縮されることで、CT検査時に必要となる呼吸停止時間も短くなり、ご高齢の方にも苦痛を和らげる優しい検査を提供することが可能です。また、以前は健康状態が悪く呼吸停止が困難な場合や、体動や呼吸による影響など

最新鋭CT装置

『Revolution CT』(256列)に更新しました

RELAY MESSAGE

From 放射線科

連携クリニック

連携クリニックとは

病院とクリニックとが互いに緊密に手を取り合い、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指すためのネットワークです。当院でも安心して治療を受けていただけるよう地域のクリニックにご登録いただいております。

医療法人希望の道 大村医院

【診療科目】内科、消化器内科、放射線科

https://nishinari-med.or.jp/search/doc_info/area01_01.htm

1958(昭和33)年に大村卓也院長のお父様が開院された大村医院。1998(平成10)年、現院長に継承され様々な取り組みをされています。

—大村院長が就任されてからハード面を強化されたそうですね。はい、各種検査に力を入れており、X線撮影、胃透視、胃カメラ、腹部エコー、心電図、脈波検査などを院内で実施できるようにしました。中でもピロリ菌感染者の早期発見と除菌療法に力を入れています。また、特定健診、後期高齢者健診は毎年多数実施しています。

他にも健診データと慢性疾患データを一元的に管理するデータベースソフトを院内で運用しており、来院される患者さんの長期にわたる健康管理に役立っています。

—緊急受診用紹介状システムでは私ども多根総合病院とも連携されています。

2003(平成15)年から、貴病院をはじめとした後方病院に依頼し、夜間や休日に救急受診できるようにしました。このシステムはその後、浪速区医師会で採用され「ブルーカードシステム」として地域に展開されているんですよ。

—ひとつのクリニックから地域へ。素晴らしい取り組みですね。私は単に病気を治すということだけでなく、患者さんの心(魂)に働きかけるような医療を心がけています。

院長 おおむら たくや
大村 卓也

趣味/天体写真撮影

〒557-0031
大阪市西成区鶴見橋3-4-20
TEL:06-6561-3463



西平診療所

【診療科目】内科、循環器内科、小児科、訪問診療、消化器内科

<https://www.nishihira-clinic.com/>

1979(昭和54)年、大正通りに面し大正区役所の近くに開院された西平診療所。以来40年を超えて近隣の方々の健康を守っていらっしゃいます。

—西平守和先生は循環器疾患の治療を専門にされてきたそうですね。

はい。私は、大阪市立大学医学部附属病院や国立循環器病研究センターなどで、循環器内科医として急性心筋梗塞、狭心症、心不全、不整脈などの心臓病と全身の血管の動脈硬化の治療に尽力してきました。循環器疾患を発症された方の多くは、高血圧、糖尿病、脂質異常症などをっており、これらの生活習慣病の治療に従事してきた実績があります。そのため当院では、糖尿病の治療と検査にも力を入れており、当日検査が可能です。

—日曜日も診てくださるんですね。

はい。当院では日曜日8時45分から12時まで平日と同じ検査が可能です。また必要な薬も院内で処方できます。さらに訪問診療や往診などの在宅医療も行っています。

—先生が大切にされていることは何でしょうか。

私は、患者さんの小さな変化を見落とさないことを日々の診療で心がけています。そのために患者さんとの雑談を特に重視しています。我々かかりつけ医の仕事は、できるだけ早く病気を発見することだと思い、日々診療に取り組んでいます。

医師 にし ひら もり かず
西平 守和

趣味/ゴルフ

〒551-0003
大阪市大正区千島3-4-21
TEL:06-6553-1166

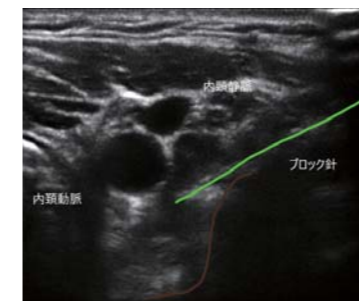


Topics 多根総合病院 ペインクリニック

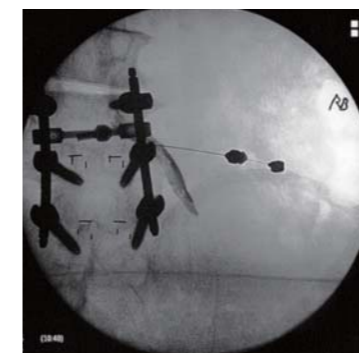
日本は世界有数の長寿国ですが、一方で多くの国民が何らかの痛みを抱えているといわれ、それが生活の質(QOL)を下げる原因にもなっています。さまざまな痛みに対応するのが、「ペインクリニック」という診療科です。今回は昨年10月当院に開設しましたペインクリニックの専門医である河合先生に、痛みの原因や治療法についてうかがいました。

設立の経緯は、多根総合病院の麻酔科に私が研修医として勤務した、平成20年度に遡ります。来院される患者さんの大半は「痛み」を訴えられるのですが、痛みの原因が分からなければ、どの科へ行くか迷われることもあるでしょう。研修しながら「最初にペインクリニックで痛みの原因が判断できれば、患者さんの不安をなくして治療も容易になるのではないか」と考えていました。その後、関西ろうさい病院、大阪市立大学医学部附属病院、大阪労災病院でペインクリニックのための研修や研究を経て当院へ戻り、丹羽英記院長とも相談して本科を立ち上げたのです。

一般的なペインクリニックは腰痛や肩こりで来院される患者さんを主に診察しますが、当院では首・肩・腕の痛みやしびれの症状がある帯状疱疹痛、脊椎症、頭痛や顔面痛を伴う三叉神経痛、片頭痛、腰・足の痛みやしびれを引き起こす脊髄管狭窄症など、幅広い痛みに対応しています。また、がんの痛みや抗がん剤、糖尿病によるしびれなども対象としています。



頸椎症に対して星状神経節ブロックをエコーガイド下に行った症例



脊椎手術後に下肢痛が残った患者さんに対して透視下に神経根ブロックを行った症例

最近では、手術後の痛みを診察することも増えました。これには体を大きく切らず、内視鏡などを用いた負担の軽い手術が増加していることから、手術を受ける患者さんが多くなったためではと考えられます。

当院におけるペインクリニックの治療法は大きく分けて、痛みに合わせて薬を処方する、従来処方していた薬を調整する、そして神経ブロック治療の3通りです。

中でも神経ブロックとは、局所麻酔薬を注射し、その名のおり痛みが伝わる経路を一時的

にブロック(神経機能を停止させる)して痛みを軽減する治療法です。いくつかの種類がありますが、いずれも痛む箇所に限定して効果を発揮させることができます。患部の痛みを軽減するだけでなく、痛みによる血管の収縮や筋肉の緊張を抑えて二次的な痛みも軽減。さらに注射によって痛みが治まったかどうかを判定することで、特定しにくかった原因が明確になるケースもあります。

昔はレントゲン室(透視室)で行うことが多く、非常に時間のかかる処置でしたが、最近ではほとんどのブロック治療は外来診察室にて超音波(エコー)で簡便に行えるようになっています。

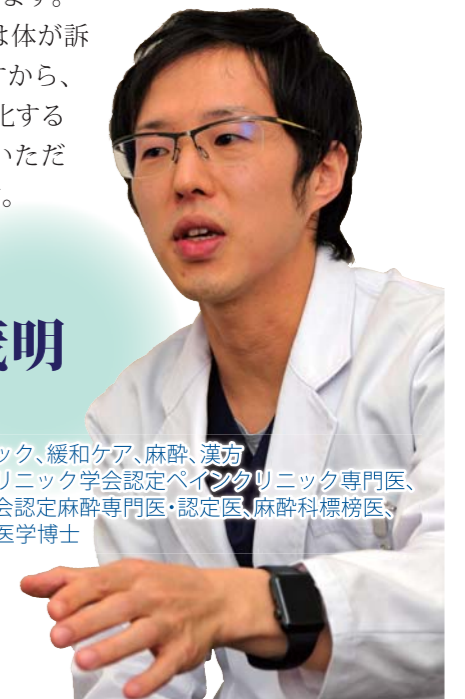
ペインクリニックへの来院をためらう患者さんには、「痛い注射をされる」と思い込んでおられる方が多く見られます。けれども私は、患者さんが希望されないかぎり注射はしません。患者さんの日常生活を考慮し、十分に相談した上で治療目標を設定します。例えば鎮静剤を調整したり、漢方薬を併用したり。ブロック注射に抵抗感のある患者さんには、圧迫して強い痛みを感じる部分に的を絞る局所麻酔を注入する「トリガーポイント注射」や、筋膜をはがして痛みを軽減する「Fasciaリリース(筋膜リリース)注射」なども行ったりします。

痛みというのは体が訴える危険信号ですから、ガマンせず、重症化する前にぜひご相談いただけたらと思います。

緩和ケア科 河合 茂明

Shigeaki Kawai

専門:ペインクリニック、緩和ケア、麻酔、漢方
資格:日本ペインクリニック学会認定ペインクリニック専門医、
日本麻酔科学会認定麻酔専門医・認定医、麻酔科標榜医、
大阪市立大学医学博士



多根クリニック 乳がん検診を 受けましょう!

今回は乳がん検診についてご紹介します。



Q 乳がん検診って大切だと思うけど、どの検査を受ければいいのか?

A ・40歳未満の方は 超音波検査(年1回)
・40歳以上の方は 超音波検査(年1回)+マンモグラフィ検査(1回/1~2年)をお勧めします。

なぜなら、乳がんの罹患率のピークは40代後半~60代
女性が一生の間に乳がんになる可能性は**9%**
これは女性の11人に1人が乳がん罹患するということなんです。

Q 乳がんになりやすい胸ってあるの?

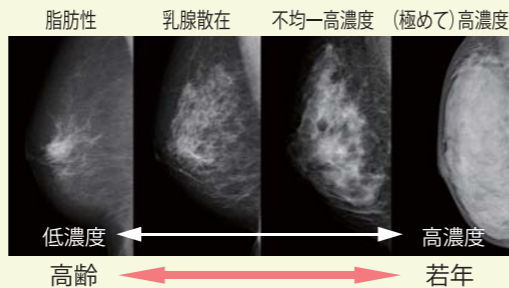
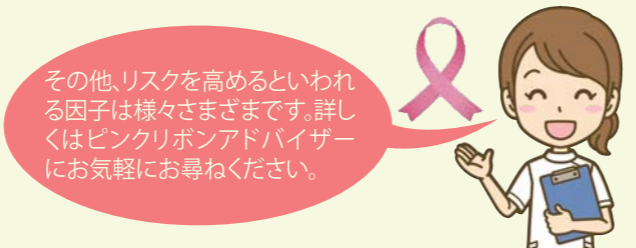
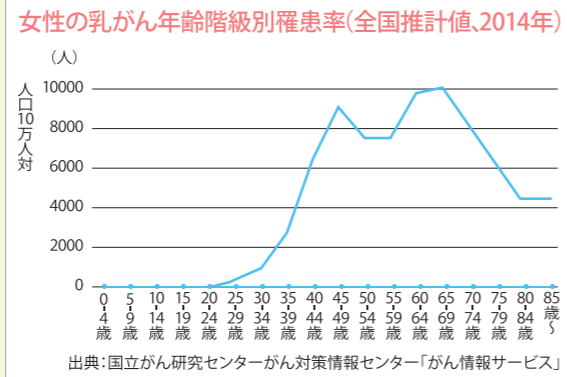
A ・出産経験がない・授乳経験がない・肥満(閉経後)
・初産年齢が高い
・初潮が早く、閉経が遅い(月経期間が長い)
・第一度近親者(母親・姉妹・子)、第二度近親者(祖母・叔母・姪・孫)に乳がんになった人がいる

乳がんになりやすい胸の方(特に近親者に乳がん既往のある方)は年齢にかかわらず、年1回の検診をお勧めします。

Q なぜ超音波検査が有効なの?

A 若年者にはデンスプレスト(高濃度乳腺)が多く、日本人は40歳以上でもデンスプレストの方はたくさんおられます。

※デンスプレストとは
乳腺の密度が高い乳房のことで、マンモグラフィで撮影すると白っぽく見えてしまいます。乳がんも同じく白く見えることが多いので見分けがつきにくいのです。



超音波検査とマンモグラフィ検査の特徴

	マンモグラフィ検査	超音波検査
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 早期乳がんの「石灰化」を見つけやすい 検査精度が一定 	<ul style="list-style-type: none"> 乳腺密度の高い乳房(デンスプレスト)でも小さなしこりを見つけやすい 被ばくがないので何度でも検査できる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 乳腺密度の高い(デンスプレスト)若い人の乳がんは見つけにくい 微量だが被ばくがある 	<ul style="list-style-type: none"> 石灰化が見つけにくい 検査精度に差がある

※検査は全て予約制です。お早めにお申し込みください。

詳しくは右記まで
社会医療法人ぎつこう会 **多根クリニック**
日本人間ドック学会・健康施設機能評価認定
日本総合健診医学会 優良施設認定・日本脳ドック学会 認定施設

お問い合わせ先 06(6577)1881
大阪市港区弁天1丁目2番 2-600 大阪ベイツタワー(旧オーク200) イースト6階



多根記念眼科病院

多根記念眼科病院での救急対応シミュレーション

眼科は眼の病気を治療する診療科ですが、近年は高齢化や生活習慣病の増加に伴い、糖尿病や高血圧、心疾患など、眼科以外の病気で治療中の方も多くいらっしゃいます。そのため眼科専門病院である当院でも全身管理が重要であり、万が一患者さんが急変した場合には迅速な対応ができなければなりません。

当院では救急対応の勉強会を定期的に行っており、2019年度は看護部主任会が中心となって、各部署で救急対応シミュレーションを行いました。

病棟では、勤務者の少ない夜勤帯に患者さんが急変した場面を想定して、一次救命処置の訓練を実施しました。訓練とはいえ参加したスタッフは緊張感のある雰囲気の中で真剣に取り組んでいました。

外来では、検査に用いる造影剤でアナフィラキシー

ショック(アレルギー等の侵入により全身の複数臓器にアレルギー症状が惹起され、生命に危機を与え得る過敏症状で血圧低下や意識障害を伴う)を起こした場面を想定して行いました。すぐに応援を呼び、必要な初期対応を行い、総合病院へ搬送となるまでの流れを実施しました。訓練では医師、看護師、視能訓練士など多職種が参加し、それぞれが急変時にどう行動するべきかを考える機会となりました。

訓練後の振り返りでは、急変時は一人に対応するのではなく応援を呼ぶこと、また役割分担を明確にするため、職員間で声を掛け合う必要があり、チームワークの大切さを痛感したという感想がありました。

今後もこのような取り組みを継続し、患者さんに安心して治療を受けていただけるよう職員全員で努力していきたいと思っております。



居宅介護支援事業所より

第12回 介護保険を使った訪問介護

～訪問介護の支援でできないこと～

多根総合病院居宅介護支援事業所 所長 日當 福太郎

介護保険のサービスを利用するには様々なルールがあります。そのルールの中でよく質問を受けるのは、訪問介護(ホームヘルパー)の支援です。訪問介護のサービスで介護保険を使えない主な事項をまとめてみましたので参考にしてください。

●介護保険が使えない事項の例

- ◎ご本人が留守の間にサービスを実施する
- ◎見守りだけもしくは話し相手のみ
- ◎ペットの世話
- ◎要介護者以外の家族の用事を頼む(例:同居している娘夫婦の寝室の掃除)
- ◎庭の草むしり、ベランダの掃除など室外の清掃
- ◎娯楽の付きそい(映画や食事と一緒に行く)
- ◎食品や日常生活品以外の買い物(例:家電製品の購入等)
- ◎酒やタバコなどの嗜好品の買い物
- ◎大掃除や引っ越しの手伝いなど日常生活の範疇から外れるもの

*上記のことは理由を問わず、介護保険を使うことができません。どうしても上記の仕事を訪問介護員に頼みたい場合は、保険外でのサービスになります。ちなみに保険外(自費)のサービスの料金は、依頼する事業所によって料金はかわりますが、概ね1時間3,000円ぐらひは必要です(料金はあくまでも目安です)。

●原則できないこと

基本はできませんが、場合によっては可能なことがあります。

◎同居家族がいる場合の家事援助

基本は同居のご家族がいらっしゃる場合は、ホームヘルパーによる家事支援はできませんが、ご家族が家事をできない理由がある場合は例外的に利用できます。

◎病院内の受診同行

よく相談を受けるのは、受診の際の付きそいです。行きと帰りの介護は介護保険で利用できますが、院内は**原則**介護保険が使えません。また要支援の方は、受診同行支援は利用することができません。そのため待ち時間が長い総合病院などの受診同行をお願いする場合、院内については保険外(自費)になることがあります。

*院内介助については、一部要件を満たせば一部介護保険が使える場合があります。

●緊急時のみの利用について

ご利用者さんから、必要な時だけ利用したいと言われることがあります。ただ介護保険のサービスは、例えば毎週火曜日の16:00から1時間家事支援で利用するなどケアプランにもとづいて定期的に行うものであり、好きな時に利用することはできません。

*定期的に利用されているご利用者から依頼がありケアマネジャーが必要性を認めた場合に、緊急でサービスを提供することはできます。

今回は質問されることが多い事項をまとめてみました。あくまでも例示に過ぎませんので、詳しいことは皆さんの担当ケアマネジャーに、もしもない場合は当事業所までお問い合わせください。

お問い合わせ先 多根総合病院居宅介護支援事業所 TEL. 06-6536-8803



亀望会

「地域貢献活動」vol.12

亀望会で行っている地域貢献活動について



特別養護老人ホーム江之子島コスモス苑
副施設長 今西 里奈

昨年度(2019年度)の本誌VOICE 23号では「いきいき百歳体操」や「ガーデン体操」などの地域住民に向けた介護予防の取り組みを、24号では「オレンジカフェ」を中心に地域の方々の集う場についてなど、亀望会の地域貢献活動について紹介させていただきました。

今号では亀望会の職員が地域に出向き活動している地域貢献活動を大きく分けて3つ紹介させていただきます。

1つ目は地域の盆踊り準備や周辺地域の清掃活動など地域活動への参加です。11月には大阪マラソンの清掃活動にも参加しました。また、年末には「火の用心、マッチ一本火事のもと!」と地域の方々と一緒に夜警にも参加しました。

2つ目は「出張講座」の開催です。亀望会では様々な専門職が働いています。その資源を活用すべく、地域に出向きお話をさせていただいています。ただ、まだまだ開催回数が少なく、亀望会全体で取り組んでいるとは言えない状況なので、今年度はどんどん機会を増やしていければと思います。

最後に高齢者への啓発活動です。核家族化が進み、祖父母と同居するようなことが少ない時代。次世代を担う今の子どもたちに「高齢者になるということ」を正しく知って欲しい、100年も生きてこられたお年寄りもいて、子どもたちが来てくれるだけで泣いて喜んでくれる、そんな方々の集まりである特養がどんなところか知って欲しい。そして「孫、ひ孫世代との懸け橋になりたい」という想いで活動をはじめ、『優しい気持ちがすくすく育つ』

を合言葉に取り組み内容を考えました。そのためにまずはコスモス苑での1年間の行事をスライドにし、子どもたちが保育園や幼稚園で行っている行事と同じ様子であることを説明します。次に寸劇も披露。子どもたちと劇の合間に「みんなやったらどうする?」と掛け合いも行います。とても優しい子どもたちが多いです。その後、車いす、押し車、杖を実際に使用して高齢者体験してもらい、自分たちも街で見かけたときに何に気がついたらいいか、何かできることはないかなど考えてもらうきっかけ作りを行います。先生方からは「お散歩に行ったときも車いすの方を見かけたら体験のお話を子どもたちがする」とか、保護者からも「家でコスモス苑の話が出ます」など小さいながらも頼もしいかぎりです。

今回紹介させていただいた活動は、全て『私たちは明るい健全な運営により地域社会への貢献をめざします』という当法人の運営理念の一つに基づいた活動です。

これからも地域住民の交流のきっかけ作りを、そして少しでも安心して過ごしやすい地域の環境作りができるよう法人全体で取り組み、地域の方と共に歩んでいきたいと思ひます。



INFORMATION

クリスマスイベントを院内各所で開催しました

昨年のクリスマスも、当院はいろいろな催しを行いました。

まず12月に入ると各病棟でクリスマスの飾り付けを行いました。さらに、12月23日には当きつこう会ヘルスケアシステムの小川理事長や消化器内科医、研修医の扮するサンタクロース、医局秘書らが扮したトナカイが、病棟の患者さんにプレゼントを配りました。クリスマス時期の突然のサンタクロースの訪問に入院されている患者さんも驚かれたと同時に心が癒やされたようでした。



第6回 KSH大忘年会「かめフェス2019」開催

昨年12月7日に第6回 きつこう会ヘルスケアシステム(KHS)大忘年会「かめフェス2019」を開催しました。法人関連施設の職員は約1,100名ですが、そのうち約650名が参加しました。

大忘年会では各施設や部署での出し物や、豪華賞品が当たる大抽選会などで盛り上がりました。2020年もKHSグループは地域に貢献できるようがんばります。



HAPPY RECIPE

ハッピーレシピ

今回のレシピ
まるごとサバ玉ねぎ医療技術部 栄養管理部門 管理栄養士
宮口真美 Mami Miyaguchi

時短、火不要、新玉ねぎとサバで血液さらさらに
まるごとサバ玉ねぎ

●材料/1人前
(1人前 約280kcal)

新玉ねぎ…1個 サバ缶(味噌味)…1/2缶
スライスチーズ…1枚 料理酒…大さじ1
めんつゆ(ストレート)…小さじ1

●作り方

- ①玉ねぎの皮と上下へたを取り除き、上から1/2の深さまで十字に切り込みを入れる。
- ②耐熱容器に玉ねぎをのせ、料理酒、めんつゆをかける。
- ③ふんわりとラップをし、電子レンジ(500Wの場合5分)で加熱する。
- ④ラップを外し、ほぐしたサバ缶とスライスチーズをのせたら、再び電子レンジ(500Wの場合1分)で加熱したら出来上がり!

●ワンポイントアドバイス

新玉ねぎは普通の玉ねぎよりも甘味があっておいしいのですが保存方法に注意が必要です。

新玉ねぎの主な保存方法と保存期間

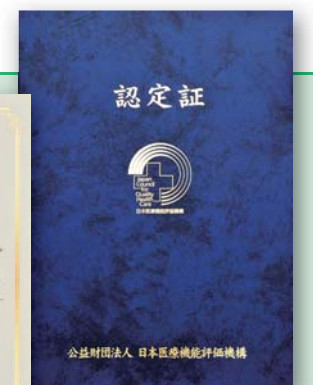
- ・常温で平均3日、風通しの良い場所に吊るして1週間、夏は平均2日
- ・冷蔵庫でそのままなら約2日、処理をしても最長4日

News

病院機能評価が更新されました

昨年10月4日に、日本医療機能評価機構から認定証が交付されました。2004年に認定されてから今回で5回目の更新になります。

病院機能評価とは、病院の質の改善をテーマに各領域ごとに細かくチェックし、安全で良質な医療が提供されていることを多角的に評価するものです。それにより、一定の水準を満たした病院のみが「認定病院」となります。





社会医療法人 ぎつこう会

理念

愛を原理とし 秩序を基礎とし 進歩を目的とす

方針

質の高い全人的な医療・介護・予防をシームレスに展開し、皆様に愛され信頼される存在となります

行動規範

私たちは感性を磨き、自らを高めています
私たちは一人一人の人格を尊重し幸せな暮らしを支えます
私たちは明るい健全な運営を行い社会へ貢献します

行動指針

自己研鑽 ~ Self Improvement ~ 常に自己を振り返り、自己研鑽に努めます
顧客中心志向 ~ Customer Engagement ~ あらゆる顧客と愛着ある深い絆を築きます
プロ意識 ~ Pride of a Professional ~ 自分たちの仕事に責任と誇りをもって取り組みます
共働・協調 ~ Teamwork ~ チームの一員であることを意識した行動の実践に努めます
意識改革 ~ Motivation & Challenge ~ 変わることを恐れず、新しいことへの挑戦を行います

今号の表紙について

Q. 今回のイラストのテーマおよび訴求したいことは？

A. 70周年記念のお祝いと春の訪れを喜ぶ動物たちを楽ししい雰囲気でも描きました。春は桜が美しい季節ですが、タンポポやポピー、カラス/エンドウなど道端や土手に咲く野花の風景が好きで、楽しみでもあります。可愛らしさの中にある強さや自然に逆らわず素のままに生きる様に励まされ、心がポッと温かくなります。自然と心弾むような春の空気が伝わったらいいなと思います。

Q. イラスト制作にあたり苦労した点は？

A. テーマが決まってから画面構成に少し時間がかかりました。賑やかで明るいイメージを引き立たせるために背景は水彩で薄く描くなど、余白を意識して取り組みました。モチーフでは鳥以外の動物に挑戦。風景や静物を描くことが多いので苦労しましたが発見もあり楽しく描けました。テープと水彩で描き分けた部分もぜひ見つけてください。

Q. 読者の方にメッセージを！

A. 病院内の休憩室に展示をさせていただいて4年程、そして、広報誌『VOICE』の表紙絵を担当させていただくのは2回目になります。イラストをご覧になる皆さんにホッとさせていただいたり、アートを身近に感じるきっかけになれば嬉しいです。



Profile
田村 美紀

マステちぎり絵作家・イラストレーター。
マスキングテープの図案や和紙の素材を活かしながら、ちぎって制作しています。マスキングテープの監修や、広告のイラストレーションなど関西を拠点に活動。著書を講談社より出版。

ホームページ <https://tamuramiki.com>

編集後記

今回の特集は、創立70周年記念の第2弾。研修医時代からそのまま当院で勤務している若手医師へのインタビューです。皆さんから働きやすいとの感想をいただきました。各科の垣根が低いことであることが聞けるのもポイントのようです。医学知識の共有は最終的には患者さんに返っていきます。これからも多根総合病院は医療の質を上げていくことに努めます。 企画室広報課



〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21
Tel.06-6581-1071 Fax.06-6581-2520
[受付時間] 平日 8:30~17:00
土曜日 8:30~12:30

